

製品名: ACOT4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06516**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	ACOT4 ACOT4; PTE2B; PTEIB; Acyl-coenzyme A thioesterase 4; Acyl-CoA thioesterase 4; PTE-2b;
別名	Peroxisomal acyl coenzyme A thioester hydrolase Ib; Peroxisomal long-chain acyl-CoA thioesterase Ib; PTE-Ib
遺伝子 ID	122970.0
SwissProt ID	Q8N9L9
免疫原	抗血清はヒト ACOT4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 361-410

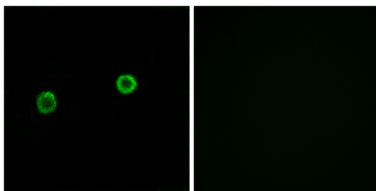
背景

触媒活性: パルミトイル CoA + H(2)O = CoA + パルミチン酸。機能: アシル CoA チオエステラーゼは、アシル CoA を遊離脂肪酸と補酵素 A (CoASH) に加水分解する酵素群であり、細胞内のアシル CoA、遊離脂肪酸、および CoASH のレベルを調節する可能性があります。類似性: C/M/P チオエステル加水分解酵素ファミリーに属します。触媒活性: パルミトイル CoA + H(2)O = CoA + パルミチン酸。機能: アシル CoA チオエステラーゼは、アシル CoA を遊離脂肪酸と補酵素 A (CoASH) に加水分解する酵素群であり、細胞内のアシル CoA、遊離脂肪酸、および CoASH のレベルを調節する可能性があります。類似性: C/M/P チオエステル加水分解酵素ファミリー。

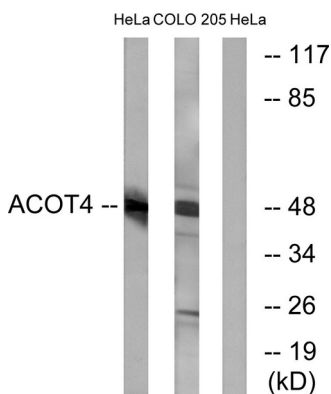
研究分野

不飽和脂肪酸の生合成

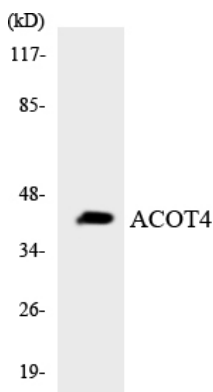
画像データ



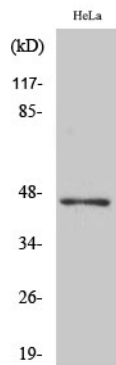
ACOT4 抗体を用いた MCF7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



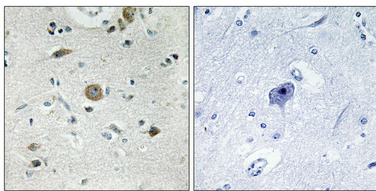
ACOT4 抗体を用いた HeLa 細胞および COLO 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



ACOT4 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



ACOT4 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。